

地域公共交通に関するアンケート・ヒアリング調査項目（案）について

1 アンケート・ヒアリング調査で把握したいこと

(1) 移動特性・行動実態

- ・外出の目的とその頻度や目的地
- ・普段、よく利用する鉄道駅とそこまでの移動手段

(2) 利用状況

- ・コミュニティバス、コミュニティタクシーの認知度
- ・コミュニティバス、コミュニティタクシーの利用目的、利用頻度、利用時間帯

(3) 公共交通に関する満足度や要望等

- ・市内の公共交通の現状に対する満足度
- ・利便性向上に対する意見・要望・充実内容

2 アンケート調査の内容

(1) 設問項目（公共交通全般について）

- ・主な外出の目的は
- ・その外出の頻度・曜日・時間帯は
- ・その外出の移動手段は
- ・普段最もよく利用する鉄道駅とそこまでの移動手段は
- ・市内の公共交通に対する満足度は
- ・移動で困っていることは
- ・市内で行きたいが行きづらいと思う地域や場所とその頻度
- ・コミュニティバス・コミュニティタクシーを知っているか

(2) 対象者

市民（公共交通を利用する者、利用しない者を問わない）

(3) 実施方法

- ・自治会や地域活動団体へアンケート調査の協力を依頼する。
→自治会員・団体会員等へアンケート用紙を配布する。
- ・公共施設利用者等（公民館・図書館・地域センター・市民活動支援センター等）へ、協力依頼する。
→施設窓口等でアンケートを配布する。

3 ヒアリング調査の内容

(1) 設問項目（コミュニティバス・コミュニティタクシーについて）

- ・利用目的は
- ・利用頻度や曜日、時間帯（行き・帰り）は
- ・利用に対する満足度は
- ・運行に関する要望は（運行ルート・運行曜日・運行時間等）
- ・運賃に関する意見は
- ・市が財政支援（赤字分を市が補助）をして運行していることを知っているか
- ・運行を維持・継続するための利用人数の目標値があることを知っているか
- ・目標値を達成していない状況が続くと運行が見直しされることを知っているか

(2) 対象者

- ・コミュニティバス・コミュニティタクシーの利用者
- ・公共交通に関心のある市民 ※交通事業者は別途実施

(3) 実施方法

- ・コミュニティバス・コミュニティタクシーの利用者にヒアリングを行う。
- ・にじバス協議会、コミタクを考える会を通じて、ヒアリングを行う。
- ・地域活動団体等の活動の場に出向き、ヒアリングを行う。